

次号予告

特集 意見集約とOR

- ボルダとコンドルセ 坂井豊貴 (慶應義塾大学)
- 南太平洋の島国ナウルでの選挙制度ダウダールルール
一票の割れ, クローン, 分けを考えた投票ルール設計 岡本実哲 (慶應義塾大学)
- 複数の評価の集約方法—割れた評価をまとめれば上手くいく— 山本芳嗣 (静岡大学)
- 社会的正義の社会選択論的考察 須賀晃一 (早稲田大学)
- 一票の平等—個人還元主義の貫徹— 和田淳一郎 (横浜市立大学)
- 自然実験を用いた選挙研究 福元健太郎 (学習院大学)

メンバーリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメンバーリストに登録すると、学会ならびに各研究会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●本州の広い範囲で梅雨明けが発表され、いよいよ夏本番という時期に、本号の編集作業は佳境を迎えています。涼しいカナダで一週間を過ごしたあとのカラダには、蒸し暑さが大層堪えます。この号がみなさんのお手元に届く頃には、残暑も一段落しているのでしょうか。

●今年は(も?)関東地方は空梅雨・猛暑だったようで、荒川水系や利根川水系で取水制限が行われています。ほかにも、東海地方や中国地方、四国でも取水制限が行われている一方で、九州北部や名古屋、秋田では記録的な豪雨により多くの被害が発生しています。どこかで多く降りすぎた雨を融通できればよいのです

が、なかなかそうもいきません。ローカルには、多く降った雨を一時的に貯め、必要な時期に取水するようになっていますが。

●さて、このような人々が生活するうえでの基盤となるインフラストラクチャー、治水治水は国の基であり、その重要性は論を俟たないところです。「特集にあたって」にも書かれているとおり、このインフラストラクチャーというのは、ただ構造物を指すのではなく、制度や法律、言語などカタチのないものも包含しています。これをソフトなインフラストラクチャーということにすれば、ORも問題解決のためのインフラということになるでしょうか。

(鶴飼孝盛)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

- 委員長 猿渡 康文 (筑波大学)
- 特集担当編集員 鶴飼 孝盛 (慶應義塾大学)
- 委員 池辺 淑子 (東京理科大学), 石井 儀光 (国立研究開発法人建築研究所), 井床 利生 (日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所), 鶴飼 孝盛 (慶應義塾大学), 加藤 怜 (公益財団法人鉄道総合技術研究所), 小林 隆史 (立正大学), 佐久間 大 (防衛大学校), 笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社), 高野 祐一 (専修大学), 中原 孝信 (専修大学), 生田 目崇 (中央大学), 蓮池 隆 (早稲田大学), 原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム), 吉田 琢史 (株式会社東芝)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成29年9月号 第62巻 第9号 通巻681号

代表者 大山 達雄

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 猿渡 康文

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。